

平成 22 年 度

那須烏山市予算の概要

平成22年2月

那 須 烏 山 市

平成22年度 那須烏山市予算の概要

I 予算編成にあたって

わが国の経済は、100年に一度といわれる金融危機による非常に厳しい経済・雇用情勢が未だ続いており2番底も懸念されています。また、物価の動向も穏やかなデフレ状況にあり、国民生活に多大な影響を及ぼしており今後長期化する恐れが高まっています。

政府においては、景気の持ち直しの動きを確かなものにするため、「明日の安全と成長のための緊急経済対策」を着実に実施することとし、これに伴う平成21年度補正予算と平成22年度予算を一体として切れ目なく執行することとしています。平成22年度予算においては「子育て、雇用、環境、科学・技術」に特に重点を置くとともに、「新成長戦略（基本方針）」の推進を通じて成長のフロンティアを拡大し、新たな需要と雇用を創出していくとしております。

このような中、本市の財政状況は、中小企業の著しい業績悪化に伴う法人市民税収入の落ち込みにより極めて厳しい状況ではありますが、昨年度の財政出動による緊急経済対策事業（第1次12億7,300万円、第2次4億8,240万円の事業計画）による国民生活に直結した支援対策はもとより、農業経営及び企業・商業等支援対策に積極的な予算を講じ、地域経済への有効策を実施したところであります。本年度も国・県の施策を的確に把握しながら、健全な行財政運営に努めつつ雇用を含めた経済対策と、「那須烏山市総合計画」に基づき「ひかり輝くまちづくり」の実現を目指した5つの重点施策（戦略）に掲げるまちづくり基本目標を着実に推進することとし、教育、福祉、医療、保健（健康）、安心・安全、環境など「市民の生活優先」を基本とした各種事業の展開を図るための積極型予算編成となりました。

II 予算概要

平成22年度の那須烏山市一般会計予算額は124億6,000万円で、前年度と比較すると9億9,000万円、8.6%の増となりました。なお、国の新政策の子ども手当給付金（暫定的に子ども手当と児童手当を併給額）2億9,243万2千円を除いた実質的な伸び率は6.1%となります。

■ 財政状況

	◎地方債残高	◎財政調整基金残高
・ H20 年度末	12,046,230 千円	1,311,280 千円
・ H21 年度末見込	12,286,187 千円	1,346,780 千円
・ H22 年度末見込	13,024,502 千円	1,256,063 千円

□予算の特徴

教育、福祉、医療、保健（健康）、安心・安全、環境など「市民の生活優先」を基本とした重点・主要事業の展開を図ります。

①雇用対策の充実	・・・・・・・・・・	244,381 千円
・ 商工振興資金等の拡充		
・ 緊急雇用創出事業、ふるさと雇用再生特別事業		
・ 試行雇用助成金事業		
②学校施設耐震化対策・改修事業の推進	・・・・・・・・・・	925,689 千円
・ 烏山中学校校舎補強・改修事業		
・ 烏山小学校体育館改築事業		
③子育て支援、高齢者及び障がい者福祉支援対策の充実	・・・	687,320 千円
・ こども医療費の中学3年生まで拡大		
・ 5歳児等発達支援事業、臨床心理士の採用		
・ 股関節脱臼検診補助金		
・ 子ども手当給付金事業		
・ 障害者及び高齢者福祉タクシー事業		
・ 特別養護老人ホーム及び認知症グループホーム建設事業の支援		
④道路整備事業の推進（市道13路線）	・・・・・・・・・・	875,000 千円
⑤エコキュート設置事業の推進	・・・・・・・・・・	4,720 千円
⑥農商工連携、観光対策事業の推進	・・・・・・・・・・	22,244 千円
⑦教育・文化の推進	・・・・・・・・・・	110,429 千円
・ 特色ある地域教育力の向上		
・ 国指定文化財の保存活用		
⑧定住促進及び企業誘致の推進	・・・・・・・・・・	63,296 千円
⑨水道施設の拡充事業の推進（愛宕台配水池築造）	・・・	120,100 千円
⑩高齢者生活支援地域対策モデル事業の推進		

また、一般会計と8つの特別会計の総額は189億9,680万円となり、前年度と比較すると10億5,320万円、5.9%の増となりました。

8つの特別会計の予算総額は65億3,680万円となり、1.0%の増となります。主なものでは、国民健康保険特別会計（事業勘定）が33億7,920万円で7,400万円、2.2%の増、熊田診療所特別会計が560万円、12.2%の増、介護保険特別会計は1億1,970万円、5.9%増となっています。減の主なものは、下水道事業特別会計は47,700万円、11.1%減及び簡易水道特別会計1億2,410万円、55.3%減となっています。

Ⅲ 一般会計歳入予算について

歳入については、市税は、主に、個人・法人市民税等の1億6,710万4千円、5.6%減(前年度比)の28億1,516万9千円を計上しました。不景気が続くことにより、2年間で2億5,782万7千円、8.4%減額になっています。

地方譲与税は、自動車重量譲与税の譲与割合が改正されますが、1,100万円、7.6%減を見込み1億3,300万円といたしました。また、地方消費税交付金も2,400万円、9.4%減の2億3,200万円を計上いたしました。

地方特例交付金は、子ども手当の創設に伴う地方負担の増加分等が新たに対象とされることから、1,100万円、44.0%増の3,600万円を計上いたしました。

地方交付税は、実質的な地方交付税が過去最高額を確保することから、前年度と比べ3億6,000万円、9.4%増の42億1,000万円を計上いたしました。

国庫支出金は主に、子ども手当給付金創設による子ども手当負担金2億8,189万1千円増、烏山小・中学校耐震化対策事業実施に伴う公立学校施設整備費補助金6,283万8千円増等、3億2,520万1千円、32.1%増の13億3,695万円を計上いたしました。

県支出金は、主に新規の介護基盤緊急整備等臨時特例事業補助金1億2,775万円及び緊急雇用創出事業費・ふるさと雇用再生特別事業費補助金1億1,656万9千円の増により2億3,658万5千円、42.0%増の8億35万6千円を計上いたしました。

繰入金(基金)については、財政調整基金等からの繰入れの減により前年度と比べ9,674万1千円、19.7%減の3億9,465万5千円を計上しました。

市債は、前年度より3億5,680万円、22.9%増の19億1,230万円で、その要因は継続事業の烏山小学校体育館改築事業、新規事業で烏山中学校校舎補強・改修事業や、市道整備事業等の拡充に伴う合併特例債12億3,930万円及び臨時財政対策債6億円を計上いたしました。

Ⅳ 一般会計歳出予算について

歳出予算は、行財政改革の計画実行を断行するとともに、事務事業の評価を行い、総合計画の目標実現のため「選択と集中」を基本とした予算といたしました。

議会費は、487万1千円(前年予算比3.5%)減の1億3,403万3千円であります。これは、議員定数が2名減の18名によるものです。

総務費は、9,973万7千円(8.3%)増の13億779万7千円であります。主なものは、固定資産税の評価替及び課税客体事業並びにパスポート発給事業が加わり、さらに、合併後5年が経過することに伴う住・税情報機器と戸籍電算システム更新事業費、また、那須烏山市議会議員選挙費、参議院議員選挙費や国勢調査費等であります。

民生費は、4億5,752万円(15.6%)増の33億9,508万7千円で予算総額

の第一位を占める 27.2%になっています。これは、新規の子ども手当給付金事業及び介護基盤緊急整備等臨時特例事業によるものが主で、障害者支援事業や5歳児発達相談事業の拡充など子育ての支援事業、こども医療助成費の中学3年生まで実施や私立保育園施設運営委託事業のほか、介護保険特別会計繰出金等であります。

衛生費は、1億2,730万8千円(9.2%)増の15億421万8千円であります。主な要因は、新規のエコキュート設置補助事業、広域行政事務組合のごみ処理施設延命化事業に伴う負担金及び特別会計繰出金等であります。

労働費は、新規に雇用対策事業として試行雇用助成金180万円を計上しました。

農林水産業費は、7,104万8千円(16.4%)減の3億6,320万7千円であります。主な事業は、農地・水・農村環境保全向上対策事業や県単土地改良事業及びイノシシ捕獲促進強化事業等であります。

商工費は、2,691万4千円(13.7%)増の3億2,004万1千円であります。これは、新たに消費生活センターの設置費が加わり、また、企業誘致事業や中小企業融資支援事業、新事業創出支援事業(新規に農商工連携事業推進協議会を設置)を強化したものです。

土木費は、1億212万8千円(7.6%)増の14億3,875万9千円であります。これは、道整備交付金及び合併特例債を活用した道路整備事業費及び新規の狭あい道路拡幅事業や橋梁長寿化修繕計画策定事業費であります。

消防費は、1,757万4千円(3.1%)増の5億9,249万7千円であります。主に、常備消防費(広域行政事務組合負担金)や、年次計画で進めている小型ポンプ自動車の更新や防火貯水槽築造工事等であります。

教育費は、前年度と比べ4億818万2千円(33.4%)増の20億1,721万3千円あります。これは、継続の烏山小学校体育館改築事業に、新たに烏山中学校校舎補強・改修事業が加わったことによるものです。また、特色ある教育の一環であるサタデースクール事業、英語コミュニケーション事業及び国指定の山あげ行事や長者ヶ平官衙遺跡等の保存事業並びに地域活動事業として公民館事業やスポーツ振興対策費等を計上いたしました。

V 性質別経費の状況

人件費は、前年度と比べ1,887万円(0.8%)の微減となっています。これは職員数の削減や、引き続き特別職給料の削減を行ったものの、共済組合等負担金の5,481万6千円(17.8%)の大幅な増によるものです。

物件費は、1億3,519万7千円(11.0%)増の13億6,960万6千円となっています。これは、国の雇用支援対策に係る賃金や、固定資産税の課税事業及び客體整備費の委託料並びに女性特有のがん検診事業費及び生活保護・レセプト業務システム構築費の増によるものです。

扶助費は、3億453万6千円(23.1%)増の16億2,196万6千円になりましたが、主に子ども手当給付費事業(子ども手当と児童手当を併給による2億9,243万2千円の増)と、子ども医療費助成を中学校3年生まで実施によるものであります。

補助費等は、1億3,189万円(6.0%)増の23億2,335万2千円となっています。これは、広域行政事務組合負担金1億3,154万6千円の増によるものです。

普通建設事業費は、5億2,000万9千円(30.3%)増の22億2,652万4千円となっています。新規に介護基盤緊急整備等臨時特例事業(特別養護老人ホーム、認知症グループホーム支援)1億2,775万円が加わり、小・中学校整備改修事業の大幅な増によるものです。

公債費は、前年度と比べ1億5,305万9千円(10.0%)減の13億7,429万3千円となっています。これは公的資金の繰上げ効果による償還金が大きく減額になったもので、2年連続の減になりました。

繰出金は、4,203万8千円(4.6%)増の9億4,807万7千円となっています。これは介護保険特別会計の増及び新たに熊田診療所特別会計への繰出金を計上したことによるものです。

VI 重点及び新規事業等

※〈 〉平成21年度

●は新規事業・☆拡充事業

【重点事業】

◎居心地のよい安全なまちづくり

- ・地域ICT利活用モデル構築事業 32,553千円
- ・定住促進奨励金事業 25,074千円
- ☆合併特例債(8路線)及び道整備交付金(6路線)を活用した道路事業
893,310千円
〈15路線・825,590千円〉
- 橋梁長寿化修繕計画策定事業 7,325千円
- 愛宕台配水池築造事業(水道事業会計) 120,100千円

◎安心して暮らせる思いやりのまちづくり

- 子ども手当給付金事業 448,139千円
- ☆こども医療費助成事業(小学校修了前→中学校終了まで) 65,283千円
〈58,773千円〉
- ☆子育て支援対策事業(5歳児発達支援等560、臨床心理士採用2,676、こども館運営・活動5,038、支援広場型2,171) 10,445千円
〈6,679千円〉
- 股関節脱臼検診助成事業 360千円

・ 新型インフルエンザ予防事業	21千円
・ 障がい者及び高齢者福祉タクシーの実施	8,277千円
☆妊婦健診事業の拡充（14回まで無料）	17,284千円
	〈13,174千円〉
・ こんにちは赤ちゃん祝金支給事業（第2子以降20万円支給）	20,008千円
・ 放課後児童健全育成事業	24,025千円

◎人と文化を育むふれあいのまちづくり

・ 小学校生活指導・学習指導職員配置事業	50,944千円
・ 奨学金給付事業（大学生まで・給付方式）	3,900千円
・ 英語コミュニケーション事業の推進（ALT7人配置）	27,020千円
・ サタデースクールの実施	5,307千円
・ 烏山小学校体育館改築事業（平成21・22年度事業）	230,641千円
	〈276,237千円〉
● 烏山中学校校舎補強・改修事業	695,048千円
	（平成22・23年度事業総額1,342,702千円）
	※〈烏山中学校体育館改修事業232,583〉
☆ 長者ヶ平官衙遺跡保存事業（計画策定→保存整備へ）	6,925千円

◎活力あるにぎわいのあるまちづくり

☆ 企業立地奨励金	38,222千円
	〈25,800千円〉
☆ 商工振興資金貸付事業	126,012千円
	〈104,152千円〉
● 試行雇用助成金事業	1,800千円
・ 中心市街地活性化事計画策定事業	11千円
☆ 観光振興対策事業	10,478千円
	〈6,783千円〉
・ 地産訪消推進事業	13,351千円

◎自然や環境を大切に次代へつなぐまちづくり

● エネルギー対策事業（エコキュート設置費補助金）	4,720千円
---------------------------	---------

【主要事業】

◎居心地のよい安全なまちづくり

・ J R 烏山線利用促進事業	1, 4 4 0 千円
・ まちづくり産学官連携事業	5 0 0 千円
☆ふれあいの道づくり事業	1 0, 0 0 0 千円
	〈6, 2 0 0 千円〉
・ 浄化槽設置整備事業	5 1, 8 7 2 千円
・ 簡易水道事業特別会計繰出金	2 5, 4 8 3 千円
・ 水道事業会計繰出金	7 6, 4 2 3 千円
・ 防犯施設整備事業	3 0 0 千円
・ 住宅・建築物安全ストック形成事業	1, 1 2 5 千円
・ 消防施設整備事業	2 6, 2 8 0 千円
・ 消防水利施設整備事業	1 8, 6 5 0 千円

◎安心して暮らせる思いやりのまちづくり

・ 高齢者福祉の充実（敬老会 9,421、福祉年金等支給 8,436）	1 7, 8 5 7 千円
・ 高齢者生きがい対策の充実（老人クラブ、福祉バス運行等）	1 1, 4 0 1 千円
●地域自殺対策緊急強化事業	7 5 0 千円
●特別養護老人ホーム及び認知症グループホーム支援事業	1 2 7, 7 5 0 千円
・ 後期高齢者医療制度事業（人間ドック健診助成を含む）	3 3 0, 8 5 2 千円
・ 特定不妊治療費助成事業	2, 0 0 0 千円
・ 各種医療費助成事業（自己負担1レセプト 500 円補助） （重度心身障害者、ひとり親家庭、妊産婦、こども医療費）	1 2 3, 1 9 5 千円
●女性特有のがん検診推進事業	3, 9 3 4 千円
●消費者生活センター事業	2, 9 8 6 千円

◎人と文化を育むふれあいのまちづくり

・ 全市花公園づくり事業	8 0 0 千円
・ 中学校海外派遣事業（国際交流事業の推進）	4, 9 0 8 千円
・ 文化財調査事業（烏山城跡確認調査費）	1 4, 4 2 1 千円
・ 郷土教育の推進	1, 4 7 0 千円

◎活力あるにぎわいのあるまちづくり

・ 都市農村交流事業	6, 6 9 9 千円
・ 農地振興事業	1 2, 3 0 8 千円
・ 県単独土地改良事業	1 9, 4 1 0 千円

・農林水産特産物開発事業	600千円
・とちぎ食の回廊づくり推進事業	200千円
・新事業創出支援事業	4,512千円
・森林整備林道事業	18,310千円

◎自然や環境を大切に次代へつなぐまちづくり

・自然環境の保全・活用事業（松くい虫防除）	999千円
・元気な森づくり事業(森林環境税交付事業)	5,716千円
☆イノシシ捕獲促進強化事業	1,820千円
	〈750千円〉

◎市民とともにあゆむ行政経営

・ふるさと応援基金寄付事業	302千円
・まちづくり団体支援事業	7,200千円
・コミュニティ助成事業	13,300千円
・ホームページ管理運営事業	3,524千円
●旅券発給事業	3,713千円

◎効率的で質の高い行政運営

◎無駄のない自立的な行政経営

- ・行財政改革の計画的実行

V II その他

1 一般会計

(1) 基金繰入金

・財政調整基金	393,000千円
・ふるさと応援基金	851千円
・富士見台工業団地整備管理基金	438千円
・図書館振興基金	360千円
計	394,649千円

(2) 財政調整基金残高（22年度末見込） 1,256,063千円

(3) 市債

・林道整備事業債	10,700千円（合併特例債）
----------	-----------------

・市道整備事業債	579,500千円	(合併特例債)
・辺地対策事業債	60,000千円	(辺地債)
・消防施設整備事業債	40,800千円	(合併特例債・施設整備事業債)
・臨時財政対策債	600,000千円	
・小学校施設整備事業債	167,200千円	(合併特例債)
・中学校施設整備事業債	454,100千円	(合併特例債)
計	1,912,300千円	

(うち合併特例債 1,239,300千円)

※ 一般会計市債残高(22年度末見込) 13,024,502千円

(4) 特別会計等繰出金

・国民健康保険特別会計(事業勘定)	145,628千円
・国民健康保険特別会計(診療施設勘定)	12,992千円
・熊田診療所特別会計	13,602千円
・老人保健特別会計	590千円
・後期高齢者医療特別会計	74,175千円
・介護保険特別会計	328,053千円
・農業集落排水事業特別会計	49,300千円
・下水道事業特別会計	219,415千円
・簡易水道事業特別会計	25,483千円
・水道事業会計	76,423千円
計	945,661千円

2 特別会計及び企業会計の概要

(1) 国民健康保険特別会計(事業勘定)

※被保険者数	10,427人	(5,390世帯)	(年平均見込み)
○予算額	3,379,200千円	(2.2%)	
・国民健康保険税	949,232千円		
・繰入金	272,589千円		
(うち一般会計繰入金)	145,628千円		
・保険給付費	2,205,180千円		

(2) 国民健康保険特別会計(診療施設勘定)

○予算額	86,900千円	(1.0%)
・診療収入	73,386千円	
・繰入金	12,992千円	
(うち一般会計繰入金)	12,992千円	

・総務費	46,827千円
・医業費	37,923千円

□市債残高（22年度末見込） 6,509千円

(3) 熊田診療所特別会計

○予算額	51,600千円(12.2%)
・診療収入	37,580千円
・繰入金	13,603千円
(うち一般会計繰入金)	13,603千円)
・総務費	32,507千円
・医業費	18,070千円

(4) 老人保健特別会計

○予算額	600千円(▲82.9%)
・繰入金	590千円
(うち一般会計繰入金)	590千円)
・総務費	283千円
・医療諸費	210千円

(5) 後期高齢者医療特別会計

※被保険者数 4,814人(年平均見込み)

○予算額	306,000千円(15.0%)
・保険料	221,438千円
・繰入金	74,175千円
(うち一般会計繰入金)	74,175千円)
・広域連合納付金	282,399千円
・健診事業	16,876千円

(6) 介護保険特別会計

※認定者数 1,284人(平成21年11月末)

○予算額	2,162,100千円(5.9%)
・保険料	319,823千円
・繰入金	386,485千円
(うち一般会計繰入金)	328,053千円)
・保険給付費	2,057,483千円
・地域支援事業費	40,983千円

(7) 農業集落排水事業特別会計

○予算額	66,900千円(▲3.2%)
・使用料	10,906千円
・繰入金	49,300千円

(うち一般会計繰入金)	6,958千円)
・総務費	36,314千円
・公債費	29,581千円
□市債残高(22年度末見込)	356,875千円

(8) 下水道事業特別会計

○予算額	383,000千円(▲11.1%)
・下水道事業負担金	13,010千円
・使用料	34,994千円
・繰入金	225,466千円
(うち一般会計繰入金)	219,415千円)
・総務費	93,229千円
・事業費	110,966千円
・公債費	178,684千円
□市債残高(22年度末見込)	2,719,923千円

(9) 簡易水道事業特別会計

・予算額	100,500千円(▲55.3%)
・水道収入	72,837千円
・繰入金	25,483千円
(うち一般会計繰入金)	25,483千円)
・総務費(維持費)	38,526千円
・水道整備費	1,900千円
・公債費	59,366千円
□市債残高(22年度末見込)	480,091千円

(10) 水道事業会計

※給水戸数 8,707戸、年間総給水量	2,420,662m ³
・水道収入	561,906千円
・繰入金	76,423千円
(うち一般会計繰入金)	76,423千円)
・建設改良費	145,082千円
□企業債残高(22年度末見込)	4,422,905千円

※ 特別会計/企業会計市債残高(22年度末見込) 7,986,303千円

3 一般会計、特別会計/企業会計の市債合計残高(22年度末見込)

21,010,805千円

《那須烏山市予算の概要》の作成根拠

Ⅱ 予算概要

子ども手当で給付金・・・	292,432千円の増額
・H21＝児童手当給付費	189,982千円
	↓増額
・H22＝児童手当給付費	34,275千円
＝子ども手当給付費	448,139千円
小計	482,414千円

■予算の特徴

①雇用対策の充実

- ・商工振興資金等の拡充・・・126,012千円
融資総枠の拡大＝保証協会預託金拡充1億→1億2,000万へ、保証料補助の全額市負担
 - ・緊急雇用創出事業費（37人）及びふるさと雇用再生特別事業（11人）
計48人（+26人） 116,569千円（+56,815千円）
 - ・試行雇用助成金（国の1/2額の20,000円を3ヶ月30人予算）
1,800千円
- 計 244,381千円

②学校施設耐震化対策・改修事業の推進

- ・烏山中校舎補強・改修・・・695,048千円
※烏山中校舎補強・改修事業費（H22.23事業総額1,342,725千円＝工事費1,183,124・仮設校舎リース料159,601）
 - ・烏山小屋体改築・・・・・・・・230,641千円
- 計 925,689千円

- 烏山小学校本校舎耐震化事業の前倒し事業（1月補正）299,833千円
（施行管理業務委託料7,571、補強・改修工事292,262千円）
・アウトフレーム、内付けブレース他

③子育て支援、高齢者及び障がい者福祉支援対策の充実

- ・こども医療費の中学3年生まで拡充・・・65,283千円

〈58,773千円・・・拡大分6,219千円〉

※養育費の経済負担軽減と健康増進・・・保険診療分の自己負担額を助成する。→3歳未満 現物給付方式、3歳以上 申請による償還払い方式：小学生2,890人、中学生830人合計3,720人

- ・股関節脱臼検診補助金（乳児健康診査費）・・・360千円
- ・5歳児等発達支援事業・・・560千円
- ・臨床心理士の採用・・・2,676千円
- ・子ども手当給付・・・482,414千円

内訳：子ども手当給付費448,139、児童手当給付費34,275

- ・障害者（5,181）及び高齢者福祉タクシー事業（3,096）・・・8,277千円
- ・特別養護老人ホーム及び認知症グループホーム建設事業の支援・・・127,750千円

計 685,320千円

④道路整備事業の推進（市道13路線）

875,000千円

⑤エコキュート設置事業の推進

4,720千円

⑥農商工連携、観光対策事業の推進

- ・観光振興費・・・10,478千円
 - ・新事業創出支援事業費（豊島区ものづくり、農商工連携協議会設立）・・・4,512千円
 - ・農業振興費の内の各団体補助金・・・7,254千円
- 計 22,244千円

⑦教育・文化の推進

○特色ある地域教育力の向上

- ・小学校生活指導・学習指導職員配置事業 50,944千円
- ・奨学金給付事業（大学生まで・給付方式） 3,900千円
- ・英語コミュニケーション事業の推進（ALT7人配置） 27,020千円
- ・サタデースクールの実施 5,307千円

○国指定文化財の保存活用

- ・長者ヶ平官が遺跡保存事業 6,925千円
- ・地域伝承行事活動事業費 6,600千円

・文化財保護費	1,277千円
計	110,429千円
⑧定住促進（25,000千円）及び企業誘致（38,222千円）の推進	63,222千円
⑨水道施設の拡充事業の推進（愛宕台配水池築造）	120,100千円
⑩高齢者生活支援地域対策モデル事業の推進	

VI 重点及び新規事業等

◎居心地のよい安全なまちづくり

- ・JR烏山線利用促進事業費・・・1,440千円
内訳：私有財産整備費の中の小埜駅1,300、市民号実施事業費140

◎安心して暮らせる思いやりのまちづくり

- ☆子育て支援対策事業・・・10,445千円〈6,679千円〉
 1. 5歳児発達支援等560(414)
(就学前の発達障害児の早期発見と適切な支援提供を行なう。＝臨床心理士による巡回相報償費120)
 2. 臨床心理士採用(2,676)
 3. こども館運営・活動(7,209)・・・開館日の変更
 - ア. 地域子育て支援ひろば型事業費 2,171(対象：概ね3歳未満の児童とその保護者)
 - イ. こども館の管理費、運営費 3,538
 - ウ. こども館施設整備費 1,500
- ☆妊婦健診事業の拡充(14回まで無料)・・・17,284千円〈13,174千円〉
総額を73,000円→95,000円に増額、6～14回までの9回分の1/2国庫補助。
- ・高齢者生きがい対策の充実(老人クラブ2,386、福祉バス運行2,515、等＝シルバー人材センター補助金6,500) 11,401千円
- ・各種医療費助成事業(自己負担1レセプト500円補助) 123,195千円
(重度心身障害者40,856、ひとり親家庭10,933、妊産婦6,123、こども医療費6,283)

◎人と文化を育むふれあいのまちづくり

- ・ 小学校生活指導（6人）・学習指導職員（1・2年生：15人）配置事業
 ※細事業名：小学校管理費 50,944千円
- ・ 奨学金給付事業（大学生まで・給付方式） 3,900千円
 高校生9人×10万円、短大・大学15人×20万円
- ・ 烏山中校舎補強・改修・・・695,048千円
 ※平成21年度は、体育館改修事業費232,583千円。よって、増額は462465千円
- ・ 郷土教育の推進（小学校教育振興費1,470、中学校教育振興費0） 1,470千円

◎活力あるにぎわいのあるまちづくり

- ☆地産訪消推進事業・・・・・・・・13,351千円
 - 農政課
 - 1. 都市農村交流事業費 ミニ道の駅、世田谷区民祭り等 985千円
 - 2. 農業振興費の内の各団体補助金 7,254千円
 - 3. 農林水産特産物開発事業費 「村おこし」団体補助金 600千円
 - 商工観光課
 - ・ 新事業創出支援事業費（豊島区ものづくり、農商工連携協議会設立） 4,512千円
 - ・ 都市農村交流事業（細事業名：都市農村交流施設運営費） 5,714千円

性質別増減事由

1. 投資的経費

H20：1,715,018千円→H21：2,235,027千円（520,009千円、30.3%増）

2. 義務的経費

H20：5,264,080千円、構成比45.9%→H21：5,394,394千円、構成比43.3%
（130,314千円、2.5%増）

- ・ 人件費 2,419,298千円→2,400,428千円（18,870千円、0.8%減）
- ・ 扶助費 1,317,430千円→1,621,966千円（304,536千円、23.1%増）
- ・ 公債費 1,527,352千円→1,372,000千円（155,352千円、10.2減）

○物件費 +137,309千円

13節 委託料 +101,335

- ・ 総務費 232,077（+92,127）

→総務課＝新規：入札参加資格管理システム改修 126、備品管理システム導入
2,100 合計 2,226

→税務課＝固定資産税課税事業 37,604 (+25,107)

＝新規：固定資産税課税客体整備 57,996

→市民課＝戸籍システム更新料 11,462 (+6,380)

・衛生費 145,386 (+ 8,715)

→こども課＝予防接種委託料 24,957 (+2,884)

＝妊婦健康診査業務委託料 17,100 (+3,960)

→健康福祉課＝新規：女性特有のがん検診委託料 3,399

18 節 備品購入費 +25,110

・総務費 14,107 (+5,628)

→総務課＝新規：南那須庁舎 2 階救助袋取替え 670

＝新規：公用車更新（軽ワゴン 2 台、軽自動車 1 台）3,100

・民生費 18,706 (+16,682)

→健康福祉課＝生活保護・レセプト各業務システムの構築費：新規 14,400 千円
(厚労省より導入の指示あり)

○維持補修費 +9,479

11 節 修繕料 道路橋りょう修繕 48,896 (+9,567)

○扶助費 +304,536 千円

20 節 扶助費

・民生費 1,533,306 (+299,955) 子ども手当給付費

○補助費等 +131,890 円

19 節 広域負担金 1,528,102 (+131,546)

※別紙「当初予算の資料」補助金等の状況表を参照

○普通建設事業費 +520,009 千円

15 節 工事請負費 2,146,337 (+525,952)

・総務費 19,212 (▲19,100)

・民生費 132,150 (+112,670)

介護基盤緊急整備等臨時特例事業（特別養護老人ホーム、グループホーム）

1 億 2, 7 7 5 万円が加わる。

- ・農林水産業費 33,536 (▲21,781)
- ・土木費 978,670 (+45,350)
- ・教育費 936,689 (+407,336)

○公債費 ▲155,352 千円

※概要説明文の中で

○繰出金 +44,331 千円

※概要説明文のなかで

年度別市債発行予定額

市債名	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度
・ 合併特例債	705,800	937,000	1,239,300
うち 林道事業	8,500	11,300	10,700
市道整備	529,500	515,000	579,500
消防の一部	34,800	23,300	27,800
向田保育園	133,000	0	0
小中学校	0	387,400	621,300
・ 辺地対策事業債	60,000	80,000	60,000
・ 臨時財政対策債	326,000	450,000	600,000
・ 公的資金借換債	200,300	70,400	0
・ 一般施設整備事業債	4,700	18,100	13,000
合 計	1,296,800	1,555,500	1,912,300

1 居心地のよい安全なまちづくり

(●重点事業 単位:千円)

● 地域ICT利活用モデル構築事業費	32,553	
● 定住促進対策事業費	25,074	
● JR烏山線利用促進事業費	1,400	
● まちづくり産学官連携事業費	500	
● 橋梁長寿化修繕計画策定事業費	7,325	
道路維持管理費	48,896	
道路保全費	30,000	
● ふれあいの道づくり事業費	10,000	
● 道路整備費	875,000	合併特例債事業
狭あい道路拡張整備事業費	10,005	
辺地道路整備事業費	60,100	
道路台帳整備費	3,875	
市営バス管理運営費	30,694	
生活路線維持対策費	7,140	
土地利用対策費	153	
土地取引等調査費	20	
地籍調査事業費	28,935	
急傾斜崩壊対策事業費	7,500	
市営住宅管理費	7,578	
市営住宅施設整備費	1,500	
都市公園管理費	3,858	
清水川せせらぎ公園管理費	4,815	
● 簡易水道特別会計繰出金	25,483	
● 水道事業会計繰出金	76,423	
下水道事業特別会計繰出金	219,415	
農業集落排水事業特別会計繰出金	49,300	
● 浄化槽設置事業費	51,872	
交通安全対策費	831	
交通安全施設整備費	730	
交通指導員活動費	7,848	
● 住宅・建築物安全ストック形成事業費	1,125	
災害対策費	500	
防災無線等管理費	3,270	
防犯対策費	6,640	
● 防犯施設整備費	300	
災害救助費	250	
常備消防費	486,169	
非常備消防総務費	5,858	
消防団活動費	49,139	
消防水利管理費	2,378	
● 消防施設整備費	26,280	合併特例債事業
● 消防水利施設整備費	18,650	合併特例債事業
水防費	253	

2 安心して暮らせる思いやりのまちづくり

(●重点事業 単位:千円)

● 子ども手当給付金事業費	448,139
保健福祉センター運営費	14,322
健康管理センター運営費	3,245
保健衛生総務費	366,414
保健活動事業費	92
● 臨床心理士活動事業費	2,676
予防事業費	59,379
● 新型インフルエンザ予防事業費	21
健康づくり事業費	2,165
健康増進事業費	18,495
● 女性特有のがん検診推進事業費	3,934
母子保健事業費	1,157
● 母子健診事業費(妊婦健康診査事業17,284、5歳児発達支援560、股関節検診補助360)	21,101
国民健康保険特別会計(診療施設勘定)繰出金	12,992
熊田診療所特別会計繰出金	15,895
国民健康保険特別会計(事業勘定)繰出金	145,628
● 高齢者福祉事業費(敬老会 福祉年金等支給)	18,838
老人憩いの家運営費	3,545
国民年金事務費	204
● 高齢者生きがい対策費(高齢者福祉タクシー事業費 3,096 老人クラブ、福祉バス運行等)	14,497
在宅高齢者支援事業費	19,064
高齢者福祉施設入所措置費	68,648
介護保険特別会計繰出金	328,053
老人保健特別会計繰出金	590
● 後期高齢者医療制度事業費	330,852
社会福祉事業費	41,085
● 社会福祉施設整備費(特養及び認知症グループホーム支援)	127,750
社会福祉委員活動費	6,362
戦没者遺族等支援事業費	773
特定疾患者福祉手当給付費	6,493
特別障害者手当等支給事業費	5,650
住宅手当緊急特別措置事業費	831
● 地域自殺対策緊急強化事業費	750
障害者福祉事業費	8,442
● 障害者給付費(障害者福祉タクシー事業費 5,181)	5,757
難病患者等給付事業費	200
● 重度心身障害者医療助成費	40,856
障害者自立支援事業費	329,234
児童福祉事業費	2,423
● こども館費	5,038
● 地域子育て支援ひろば型事業費	2,171
● 放課後児童健全育成事業費(学童保育の実施等)	24,025
● 子育て支援事業費(こんにちは赤ちゃん祝金支給事業 20,008)	23,827
子育て支援センター事業費	2,847
私立保育施設運営委託事業費	358,337
広域利用保育委託費	18,411
にこにこ保育園運営費	62,614
七合保育園運営費	28,445
すくすく保育園運営費	31,584

境保育園運営費	4,729
児童手当給付費	34,275
● 母子福祉事業費(子ども医療費助成分 65,283 ひとり親家庭医療 10,933 妊産婦医療 6,123 特定不妊治療 2,000)	195,014
生活保護扶助費	262,212
人権擁護啓発事業費	360
人権尊重活動事業費	45
● 消費者行政事業費(消費者生活センター設置)	2,986

3 人と文化を育むふれあいのまちづくり

(●重点事業 単位:千円)

● 英語コミュニケーション推進事業費	27,020	
● サタデースクール事業費	5,307	
適応指導教室費	4,285	
メンタルヘルス事業費	825	
小学校児童・教職員健康診断費	4,529	
中学校生徒・教職員健康診断費	3,429	
共同調理場管理費	9,831	
南那須給食センター運営費	37,748	
烏山小学校給食共同調理場運営費	2,416	
烏山中学校給食共同調理場運営費	2,608	
● 小中学生海外派遣事業費(中学生派遣)	4,908	
臨海自然教室事業費	1,325	
児童生徒表彰事業費	695	
小学校就学扶助費	6,257	
中学校就学扶助費	7,307	
教育委員会運営費	840	
教育委員会事務局費	6,927	
● 郷土教育推進事業費	1,470	小・中教育振興費より
● 奨学基金費(奨学金の給付 3,600)	7,278	
遠距離通学支援事業費	10,179	
学校評議員運営費	212	
学校情報ネットワーク整備事業費	6,926	
● 小学校管理費(生活・学習補助員配置)	50,944	
荒川小学校費	12,237	
江川小学校費	9,045	
境小学校費	11,092	
烏山小学校費	32,244	
七合小学校費	14,002	
● 烏山小学校施設整備費	230,641	
小学校教育振興費	21,327	うち郷土教育推進費1,470
中学校管理費	12,919	
荒川中学校費	7,554	
下江川中学校費	5,350	
烏山中学校費	13,617	
七合中学校費	4,668	
● 烏山中学校施設整備費	695,048	
中学校教育振興費	10,612	
幼稚園管理費	12,103	
つくし幼稚園費	7,302	
烏山幼稚園費	1,486	
私立幼稚園教育振興費	800	
幼稚園就園奨励費	13,925	
生涯学習推進事業費	460	
社会教育事業費	1,481	
● 農業振興費(全市花公園づくりの推進分)	800	
青少年健全育成事業費	527	

成人式事業費	700
若者交流事業費	654
人生の並木路管理育成費	900
社会教育施設管理費	732
南那須公民館費	125
烏山公民館費	3,938
境公民館費	810
烏山南公民館費	1,421
七合公民館費	345
南那須図書館費	32,429
烏山図書館費	8,173
公民館総務費	2,538
烏山図書館施設整備費	2,900
芸術文化活動事業費	1,525
● 文化財調査費	14,421
文化財保護団体等活動支援事業費	6,801
文化財保護費	1,677
文化遺産活用事業費	867
● 長者ヶ平官衙遺跡保存事業費	6,925
歴史民俗資料館費	1,899
郷土資料館費	582
スポーツ振興団体助成費	5,489
体育指導委員等活動費	1,151
屋内運動場管理費	2,331
南那須運動場管理費	379
南那須武道館・弓道場管理費	2,743
いきいき交流館管理費	296
南那須B&G海洋センター管理費	3,559
緑地運動公園管理費	9,942
スポーツ健康館管理費	236
烏山運動公園管理費	5,515
烏山野球場管理費	773
烏山プール管理費	1,701
烏山武道館・弓道場管理費	256
愛宕台運動場管理費	281
学校開放施設管理費	1,376
国際交流事業費	2,780

4 活力あるにぎわいのまちづくり

(●重点事業 単位:千円)

地域間プロジェクト推進事業費	30	
中国青海省酪農研修生受入事業費	3,289	
農業委員会運営費	8,184	
農業経営基盤強化事業事務取扱事業費	76	
農業者年金事務費	440	
畜産振興費	242	
農村環境改善センター費	3,067	
農業振興費	14,866	
農業経営基盤強化促進対策事業費	1,661	
農地振興費	12,308	
農業制度資金利子補給費	1,553	
● 都市農村交流施設運営費	5,714	
生産調整推進事業費	1,000	
団体営土地改良事業費	475	
● 県単独土地改良事業費	19,410	
市単独土地改良事業費	500	
国営土地改良対策事業費	14,711	
● 農林水産特産物開発事業費	600	
● 農村地域づくり事業費	985	
使用済農業生産資材適正処理事業費	396	
林業振興費	968	
森林整備地域活動支援交付金事業費	9,111	
● 森林整備林道事業費	18,310	合併特例債事業
● 商工総務費(まちづくり産学官連携事業 500)	1,060	
● 工業振興対策費(企業誘致事業費 38,222)	38,899	
● 新事業創出支援事業費	4,512	
● 中小企業融資振興事業費(商工振興資金貸付事業)	126,012	
商業振興対策費	13,980	
● 中心市街地活性化計画策定事業費	11	
● 試行雇用助成金事業費	1,800	
● 観光振興費	10,478	
広域観光活性化事業費	310	
まちおこし推進費	4,445	
一般観光施設運営費	3,633	
いかんべ関連施設運営費	969	
国見緑地公園内施設運営費	1,710	
龍門の滝周辺施設管理費	2,694	
長峰ビジターセンター管理費	1,130	
やまびこの湯運営費	1,054	

5 自然や環境を大切に次代へつなぐまちづくり

(●重点事業 単位:千円)

● 元気な森づくり推進事業費	5,716
● 松くい虫防除事業費	743
● 森林整備加速化・林業再生事業費	256
● イバシン捕獲促進強化事業費	1,820
緑化推進事業費	347
環境衛生事業費	61,050
環境対策事業費	6,071
● エネルギー対策事業費(エコキュート設置費補助金)	4,720
公害対策事業費	13
ゴミ減量化推進費	470
一般廃棄物処理基本計画策定事業費	1,955
塵芥収集処理費	499,142
し尿処理費	146,790
狂犬病等予防事業費	344

6 市民とともにあゆむ行政経営

(●重点事業 単位:千円)

広聴費	29
● ふるさと応援寄附事業費	302
総合計画策定事業費	978
行政マネジメントシステム事業費	300
● まちづくり団体支援事業費	7,200
● コミュニティ助成事業費	13,300
自治振興費	12,300
議会広報事業費	1,008
広報管理費	124
● 広報事業費(ホームページ管理運営3,524)	12,189
選挙啓発費	20
指定統計調査費	11,166
文書管理費	5,402
情報公開事業費	180
監査委員運営費	1,024
戸籍住民基本台帳管理費	29,159
● 旅券発給事務管理費	3,713
栃木県議会議員選挙費	4,130
参議院議員選挙費	18,693
那須烏山市議会議員選挙費	39,385

7 効率的で質の高い行政経営

(●重点事業 単位:千円)

議会運営費	4,916
議員研修事業費	101
総務管理費	60,278
人事管理費	1,944
選挙管理委員会運営費	2,676

8 無駄のない自律的な行政経営

(●重点事業 単位:千円)

企画管理費	563
行政情報化推進費	40,085
● 行政情報化構築費	2,411
財政管理費	859
財務システム管理費	1,134
自然休養村運営費	1,433
観光物産センター運営費	4,580
自然休養村キャンプ場運営費	271
山あげ会館運営費	8,560
龍門ふるさと民芸館運営費	4,384
庁用物品等購入事業費	4,582
庁舎管理費	27,106
市税賦課事業費(固定資産税課税客体整備事業57,996)	124,547
市税徴収事業費	31,219
財産管理費	26,405
市有財産管理費	11,264